

こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 5371-9164 自宅 5(FAX 兼用) 6 9 1 - 3 3 2 3

日本共産党京都市会議員団 5 2 2 2 - 3 7 2 8 FAX 211-2130 '14年 8月 31日号

市会議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp



桂川の堤防の補強を求めて申し入れ

昨秋の台風時、桂川の堤防から水が漏れる個所があり、井上議員は市を通じて改善を申し入れていましたが、8月25日、森田由美子さんらと、直接、国土交通省へ要請。久世橋下流、久世側は今秋改修するとの回答を得ました。東側は詳細調査中とのこと。



22日、京都府後期高齢者医療広域連合議会が開かれ、井上議員は、政府の医療・介護大改悪計画に、連合長として反対すべきと求めました。質問の要旨を紹介します。

※ ※

私は、最近の国の動きについて、連合長が批判の声を挙げられるよう求め、質問します。



政府が更なる医療大改悪を打ち出す 後期高齢者医療広域連合議会で井上議員が批判

め、質問します。

国は、①介護保険の要支援者の介護取り上げ、②一定所得以上の被保険者の利用料2倍値上げ、③医療介護のベッド数の削減、④入院給食費値上げ、⑤紹介状なしの大病院受診時の負担、⑥後期高齢者医療の保険料値上げ等を予定しています。地域・在宅へと変われませんが、地域は医師・看護師不足、在宅での介護・療養環境は不十分です。最近、入院中の方からのご相談が多く、まず費

後期高齢者医療広域連合とは

75歳以上の高齢者に加入を強制している医療保険。都道府県内の市町村で広域連合という団体を作って運営。京都府では、舞鶴市や精華町、南山城村等全26自治体で構成。議会議員は、各市町村1人・宇治市2人・京都市4人(井上議員はそのうちの1人)の計30人で構成。連合長は構成各自治体の首長の中から選出(現在は亀岡市長)。

用のご心配です。私宛てに委任状を書いてもらって区役所へ限度額認定証をもらいに行ったりします。もつとつらいのは、在宅療養ができそうにないのに退院を迫られることです。政府も京都市も、「入院日数短縮」を掲げ、特に高齢者に対する診療報酬の引き下げは、患者だけでなく医療機関の経営にも悪影響となつていきます。政府の方針が具体化されると、ますます病

交差点の改善を求め、京都市に要請

8月6日、久世の交差点に横断歩道の設置を求め、住民の皆さんが京都市に申し入れ。井上議員もお手伝い。超大型店の開店で、車が大幅に増える予想です。エレベーターと陸橋はあるものの、市は「車の渋滞回避の為」とのこと。対症療法でしかありません。即答には至らず、警察等へも申し入れることにしました。

院にはおれなくなつてしまいます。昨今、年金受給額の値下げや介護保険料等の値上げ等、高齢者の生活も大変です。

※ ※

今日、自立自助、助け合いが強調され、憲法で謳われている社会保障への公的責任がますます後退させられようとしています。社会保障予算が少なすぎます。「財政危機」一辺倒でなく、大企業にも負担を求めるなど、財源確保の道はいろいろあります。国に反対の声を挙げるべきです。

※ ※

連合長らは「気持ちちは



戦争する国づくり、許さず明日を拓く

2014 京都まつり

9/23(土) 19:00

午前10時～午後3時

京都市左京区宝ヶ池公園一帯

●記念講演 山下よしき 日本共産党書記局長 参議院議員

●コント集団 THE NEWSPAPER ザ・ニューズペーパー

松本 ヒデアキ 松本 ヒデアキ

参加協力券 500円 300円



同じだが国の動きを見る」等との答弁でした。